

【 震度 5 以上の地震が起こった場合 】

1 児童生徒「登校後」の対応

- (1) メール配信により、被害状況と授業の継続の有無、引き渡し開始時刻等についてお知らせします。
- (2) 通信関係の被害により、メール配信できない場合、児童は学校に保護していますので、保護者は迎えに来てください。
- (3) 引き渡し場所は、原則として各教室で学級担任が対応します。なお、引き渡し時には、引き渡し確認票に「引き取り記録」の記入をお願いします。
(天候・状況等により引き渡し場所の変更もあります)

2 児童生徒「登下校時」の対応

- (1) 児童へは次のように指導しています。
 - 通学路を通り、寄り道等をしない。
 - 地震が起こったら、近くの公園、空き地等安全な場所へ避難する。
 - ★ブロック塀、自動販売機等倒れたり、落下したりする危険のある所から離れ、頭部を保護し安全な場所に身を伏せる。
 - ★崖下、川岸、橋の上、ガス漏れ箇所等から速やかに遠ざかる。
 - ★ため池の決壊の恐れのある場合は、高台や頑丈な建物の3階以上の階に避難する。 学校・
自宅・指定避難所等の中でできるだけ高い所へ避難する。
 - ★通学路の状況と現在地により、近い距離で安全な場所(学校・自宅・公民館等)へ避難する。
- (2) 家庭で次のことをお願いします。
 - ①通学路における危険箇所とともに安全な避難場所の確認をする。
 - ・一緒に歩いて確認する
 - ・登校に何分かかかるか
 - ・中間地点(具体的場所)の確認
 - ・緊急避難場所があるか(公園・公民館)
 - ②通学路の児童の位置によって、どこの安全地に移動するか話し合っておく。
 - ③できるだけ定時の登校を心がける。
 - ④自宅に帰ったり、指定避難所に避難したりした場合は、できるだけ早く学校へ連絡する。

【 Jアラートが発令された場合 】

1 児童生徒「登校前」の対応

基本的な考え方

- (1) 香川県に、Jアラートが発令されている場合は、『**自宅待機**』とする。
- (2) 登校再開については、メール及び町防災無線放送により別途連絡する。

2 児童生徒「登下校中」の対応

基本的な考え方

- (1) 香川県に、Jアラートが発令された場合は、自宅または学校、あるいは近隣の建物への避難とする。
- (2) スクールバスに乗車している児童については、乗務員が近隣の建物に誘導し、避難する。

3 児童生徒「登校後」の対応

児童生徒への学校の対応状況は、メール及び町防災無線放送によって保護者に通知する

基本的な考え方

学校の指示で避難行動する。